

【Cambodia-Japan Friendship Middle and High School】

本校紹介文

カンボジア日本友好学園によろこそ！

カンボジア日本友好学園は、カンボジアのプレイベン州にあります。コン・ボーン氏によって1999年に建設、開校されました。37,000 m²あるボーン氏の土地内に本校はあります。開校1年目は、6つの教室からなる1校舎しかなく、330人が選抜されましたが、受験生は274名でした。

今年度の総生徒数は1,600人以上おり、15名の女性教員を含む47名の教員が指導しています。学生が本校を選ぶ理由は、1日6時間の授業時間と、英語と日本語の教育プログラムがあること、常に生徒たちの教育・指導に時間が費やされていること、それぞれの教科に特化した教職員がいることです。

教職員が模範となっているため、本校の生徒たちは定められた規則を守り、規律正しく育っています。金銭的援助が必要な生徒には奨学金制度が設けられています。本校は木々や庭がある緑溢れた学校です。教育水準も年々向上しています。日本語、英語を含む13以上の教科の指導に尽力しています。現在の本校は、校舎6棟、大きな図書室、教職員寮、生徒寮、情報科学技術室、理科室、宿泊施設4棟、集会ステージ、音楽室などが完備された学校です。

最後に、私たち、カンボジア人は、今まで日本の方々から頂いたたくさんの支援に深く感謝の意を表したいと思います。